

Financial Review

2022年3月期中間期 フィナンシャル・レビュー



詳しい情報は決算短信(2022年3月期 第2四半期)をご参照ください
<https://msh.mitsui-soko.com/ir/library/01>



POINT

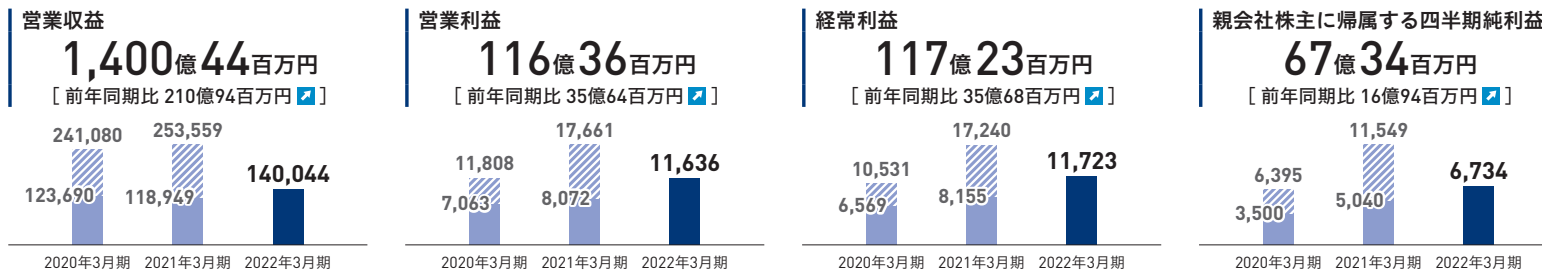
- ▶ これまでの収益力強化等の取り組みにより、底堅く収益を確保。当中間期業績値においては、**営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が過去最高益を更新。それに伴い通期の連結業績予想値を上方修正。**
- ▶ 当中間期配当を、1株当たり30円を5円引き上げ**1株当たり35円**にするとともに、期末配当も前回予想の30円を5円引き上げ1株当たり35円に増配。今後は、年間配当1株当たり70円を下限とした**安定的配当の継続へ。**
[本誌P04をご参照ください]

当中間期におきましては、当社グループの連結業績は、輸出入の回復に伴うフォワーディング業務や港湾運送業務におけるコンテナ荷役の取扱量の増加に加え、海上コンテナ不足に伴う海上から航空輸送へのシフトによる取扱増加と需給逼迫に伴う航空運賃の高騰がございました。

これらの結果、本ページのグラフの通り、連結営業収益は前年同期比210億94百万円増の1,400億44百万円、連結営業利益は同35億64百万円増の116億36百万円、連結経常利益は同35億68百万円増の117億23百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同16億94百万円増の67億34百万円となりました。

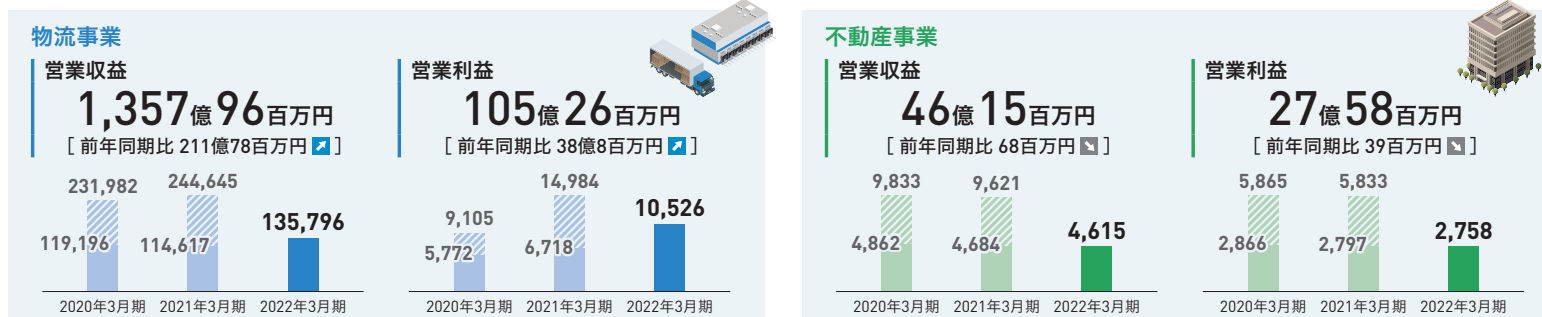
業績推移

■ 中間期 〓 通期
(単位:百万円)



事業別推移

■ 中間期 〓 通期
(単位:百万円)



(注1) 営業収益はセグメント間の内部収益または振替高を含み、営業利益は管理部門に係る費用の調整前の金額としております。

(注2) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(注3) 本誌の掲載情報は、将来の見通しに関する記述が様々な表現で掲載されていますが、その見通しはリスクや不確実性に左右され、実際の結果と大きく異なることも考えられます。読者の皆さまには、これらの将来に関する記述に過度に依存なさらないようお願い致します。